

令和6年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 添田 智

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
特別の 教科 道徳	2・東書 新編 新しい道徳	<p>○「考え、議論する道徳」の実践に向けて、巻頭に学年ごとに道徳的価値を印象付けるキーワードと詩を掲載したり、道徳の学び方を発達段階に応じた表現とイラストを用いて示したりと、児童の理解が深まるよう工夫して説明されている。</p> <p>○デジタルコンテンツの紹介が掲載されており、朗読音声やワークシートも簡単に活用することができることで、児童の関心を高め、主体的な家庭学習や急なオンライン学習への対応も可能であり、学びの広がりをもたせることができる。</p> <p>○各教材の導入において、冒頭の情報量を減らし先入観をもたずに教材を読むことができるようにしており、シンプルで児童の実態に応じた柔軟な指導が展開できるようになっている。教材を読んだ後、児童から問いをもたせ、道徳的価値に迫る中心発問と自分を振り返るための投げかけにより、みんなで考える展開とまとめ、発展で価値の一般化を図るという授業の流れが、教師及び児童が見通せる分かりやすい構成になっている。</p> <p>○教材は短文で読みやすい物が多く、4つの価値項目について学校や地域の実態などに応じて弾力的に取り扱えるようになっている。</p> <p>○各資料の終末には「つながる・広がる」の教材が構成されており、他教科等の学習とつなげたり、普段の生活に広げたりすることのできる動画や資料の補助教材により、振り返りの学習の充実も図ることができる。</p> <p>○学習内容をより深い学びにするために、役割演技等を取り入れた体験的な授業作りや思考ツールとして「心情円」や「心のメーター」を利用することで自分の考えや思いを可視化したり、教師も実態を把握したりしながら学習を展開することができる。</p> <p>○従来の定番教材も抑えながら、「いじめ」や「情報モラル」「SDGs」等の現代的な課題に目を向けた教材も十分に採り上げており、学びを深めることが期待できる。</p>